

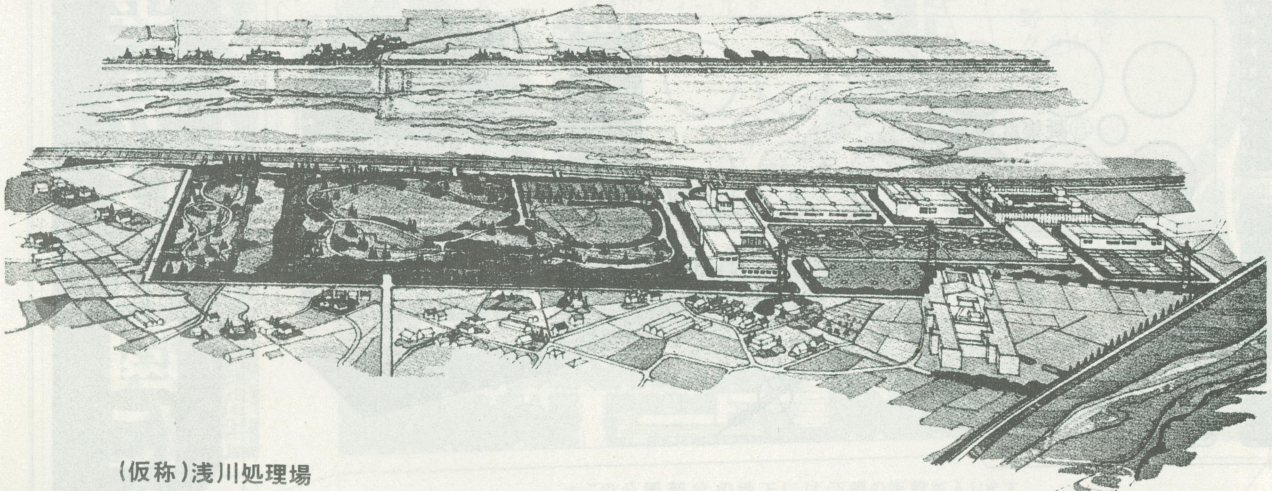
今年10月「日野市下水道事業基本方針」
が決まり、いよいよ下水道完備に向けて
第1歩を踏み出しました。

東京都日野市
総務部広報課広報係
日野市日野 6230 電85-1111

下水道事業基本方針決まる

全文と解説二・三面に

歩みはじめた下水道事業



(仮称)浅川処理場
完成予想図

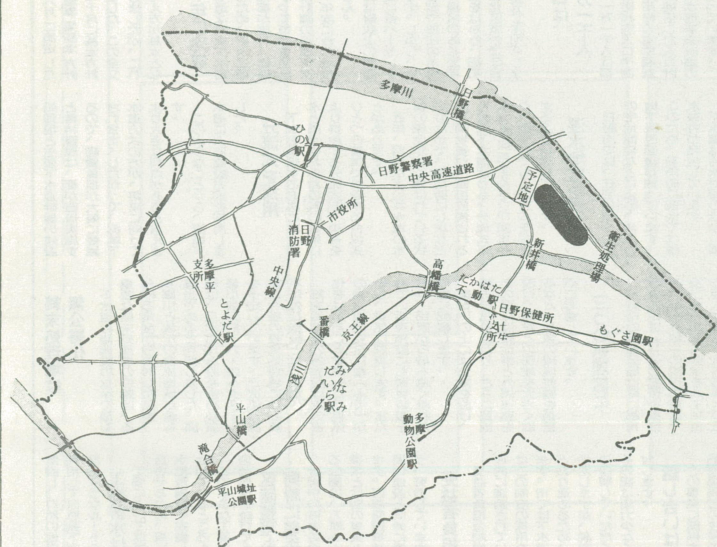
緑豊かな公園処理場

この写真は浅川処理場（仮称）の完成予想図です。右下（南東側）は浅川で、その上の白い建物は都立日野高校、上部（北側）の川は多摩川です。この終末処理場は面積約16.4ヘクタールあり、その約半分の8ヘクタールは写真にみるような公園となります。この公園は処理施

設に覆（ふく）がい（＝ふた）をし、その上に土を盛って公園とするもので、国の基準ではこの土盛は60cmまでしか認められません。

しかし60cmの土盛では芝生や背の低い木しか植えられませんので、部分的には1.5m位の土盛ができるよう、市の働きかけを受けた都が、国と交渉を進めています。こうすることによって、地下の処理施設はより強固な構造が求められますが、高木を植えることができるようになり緑の多い公園をつくることができます。

(仮称) 浅川処理場位置図



下水道整備に向って

全市民の決意と合意を！

日野市長 森田 喜美男

わたしたちがこれまで
ヨーロッパの有名都市では、古
くから水道が設けられてい
る話をよく聞きました。いま
経済大国といわれる、わが国
の住宅も下水道に対する公共
投資の弱さが、国際投資の
なかで、ある種の非難をも
って指摘されています。

てあることは、わが市の発展
図である。また都市計
法の条件、欠くことのない
良圖であるとは、国民的
賞讃を蒙る。

さて、わが市は、過去
去つて半世紀に人は十倍
増へ、表面の都市化は急
進に進んでいるうちに充ち
たが、その裏面は、都市計
画の行なへないままに市
田が出たり、排他施設のない
里山が新築されて、雨水浸
水用水路の汚濁など、市民
生活を保証する問題が深刻化

している。

つまり、治水は、わが市
の最課題として解決を要し
らねばいけません。この意を
あらわすには、わが市で下
水道の整備と下水道の敷設
を急ぎ、住みよきまちとし
て発展できぬことを示さね
ばならぬといふことです。

市ではこれまで、市内の下
水道を整えるべきところを「
つきまじ」昭和五十五年三
月から始められ下水道開
通率九十九・七パーセント

の目標を達成され、下水道
（東部部の市計）や下水道
の開門（セグメント）の参加得

この成案を二年以内で方針を定め、約三年間で工費をとり払うをなすべく、多の意見をとお聞きし、改善に努めを加えて、早急決定段階を迎えようとしています。

この間に、終末処理場の構造・設備については、建設省水道と都府県当局が従来の方式で暫定な制度改正を行なつて、わが国の肝要事項に努力いたしまふべきところを、各々責任をも十分に配慮した日本の先づきの処理となつてであらうと

も心になさるゝかな
くはならないやせ。

同じ市民同様に、加害被害の被害者をくらねたために、東部地区に無数の対等と感觸をもつごまむことよ。

その理解が大勢を導きます。その大方向を導きます。それは、全市民の草の根運動を起すまじうあつた男児てります。

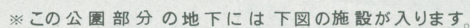
子孫残すの事業を進めためすべきの構想を、また改めてお願いするのです。

て、九カ月にわたる調査と研究のすえ、格調高い内容の「日市下水道基本計画案」を策定するところであります。下水道道、分流水、三次処理、骨子とする最高水準の計画案です。

確信しています。

しかし、処理場に必要な地積十六、四四は、民地として利用されているのであり、ねがわれるのです。また処理場施設を受け容れていただく周辺住民のみなさんに対して

十一、受益者負担
下水道建設財源の一部にあ
てるため受益者負担金を徴収
して、事業の促進をはかる。



三次処理でチツ

上の図は計画中の終末面図です。都市計画道路園の地下には、左下の区左（西）側の公園は普通場に流入してきた汚水はここで汚水といっしょに

